

経営理念

博報堂DYグループは、以下の7つの経営理念を掲げ、ビジネスを実践することにより、ステークホルダーの皆様、さらには社会の発展に貢献してまいりたいと考えています。

1. 顧客に対して、常に最善のサービスを提供し、ビジネス価値の向上に貢献する。
2. メディアの革新と向き合い、メディア価値の向上に貢献する。
3. 世界的にネットワークを展開し、サービス網の充実をはかる。
4. 生活者から発想することで、人々の次世代の豊かさを創造し、社会の発展に寄与する。
5. 自由と自律を尊重し、多様な個性とチーム力を価値創造の源泉とする。
6. 自立と連携の精神で、新しい挑戦を続け、世界一級のマーケティングサービス企業集団を目指す。
7. 企業価値の継続的な向上をはかり、株主からの信頼と期待に応える。

ポリシー

私たちは、設立以来、基本的なグループポリシーとして、「生活者発想」と「パートナー主義」の2つを掲げています。

「生活者発想」

博報堂DYグループの発想の原点。人々を単に「消費者」として捉えるのではなく、多様化した社会の中で主体性を持って生きる「生活者」として捉え、深く洞察することから新しい価値を創造していこうという考え方。生活者を誰よりも深く知っているからこそ、顧客と生活者、さらにはメディアとの架け橋をつくれるのだと考えます。

「パートナー主義」

博報堂DYグループのビジネスの原点。常に生活者視点に立ち、顧客・メディアのビジネスを共に見つけ、語り合い、行動することからソリューションを提供していこうという考え方。パートナーとして顧客・媒体社と長期的な関係を築き、継続性のある一貫したソリューションを提供していくことを常に目指しています。

これからの時代、私たちはこのポリシーに新たなイノベーションを起こす時を迎えていると考えます。顧客との間では、マーケティングソリューション全領域においてビジネス価値の向上を共に目指すパートナーとして。媒体社やコンテンツホルダーとの間では、多様化するメディアやコンテンツの価値向上を共に目指すパートナーとして。私たちは生活者発想とパートナー主義のイノベーションを通して、質の高いワンランク上のサービスを提供してまいります。

CSR 基本理念

私たち博報堂DYグループのCSRは、生活者と社会の幸せを生み、つなげ、ともに拡げていくことです。

生活者、社会の刻々と変化する課題を解決し、新たな価値を提供していく。
そして、生活者、社会の中に新しい幸せを生み、つなげ、拡げていく。
これこそが、私たちの願いです。

一人ひとりが、「2つのCSR」に取り組めます。

1. **Basic CSR**：国際規格や法令、「博報堂DYグループ行動規範および遵守事項」など、企業として果たすべきすべての義務を誠実に果たしてまいります。
2. **Advanced CSR**：「日々の仕事」を通し、また自らの「クリエイティブの力」「伝える力」「一人ひとりの個性」を主体的に発揮しながら、生活者と社会のために責任を果たしてまいります。

私たちは、一人ひとりが持つ志を基にクリエイティビティ、知見や技術、行動力を持って、私たちのCSRを実現してまいります。
《幸せをつくる》、その実現は博報堂DYグループと社員にとっての誇りであり、幸せでもあるのです。

CSR 推進体制

CSR委員会

博報堂DYグループCSR委員会を博報堂DYホールディングスに設置しています。
委員は博報堂DYホールディングス代表取締役社長を委員長とする取締役から構成されています。
博報堂DYグループにふさわしいCSRに関する基本方針、テーマ及び施策案の検討並びに策定を行います。

CSR事務局

博報堂DYホールディングス グループ広報・IR室CSRグループが事務局となり、CSRテーマ及び施策案に関するハブ、マネジメント、広報、プロデュースの各機能を担います。

博報堂DYグループCSR推進体制



ステークホルダーとの関わり

博報堂DYグループは、「生活者発想」と「パートナー主義」というポリシーのもと、「生活者発想のCSR」を推進しています。生活者としての社員一人ひとりがあらゆるステークホルダーのパートナーとなり、アクションを起こし、変化の渦をつくり、生活者と社会の幸せを目指します。

生活者と社会の幸せを生み、つなげ、ともに広げていく

